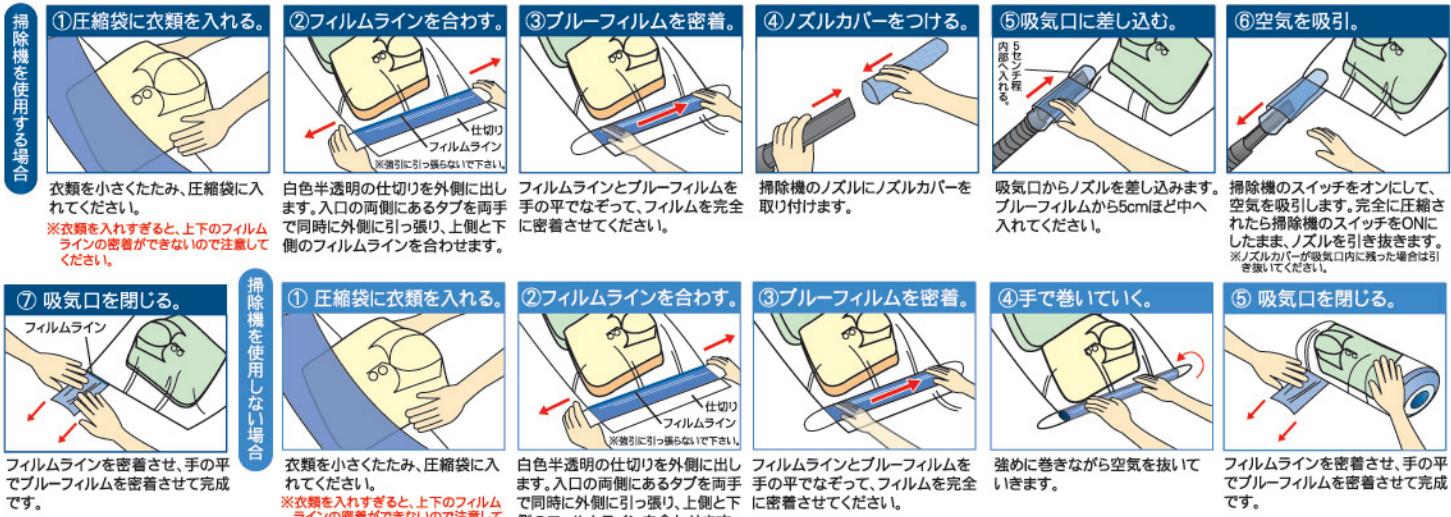
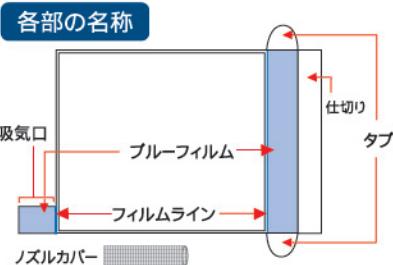


衣類圧縮袋 EZパック

● 使用方法



△ 使用上の注意

- 衣類圧縮袋を本来の目的以外に使用しないでください。
- 圧縮袋に衣類等を入れる前に、必ず天干し又は乾燥機にかけて下さい。十分に乾燥していないとダニやカビが発生する原因になります。
- 衣類の圧縮率・回復率は機種の素材・乾燥等によって異なります。
- 圧縮のスピードは掃除機の機種や衣類の枚数により多少異なります。
- 型くずれや、シワが気になる衣類へご使用はお避けください。
(スース・シリク・毛皮等その他高価な衣服へのご使用はお避けください。)
- 入りにいり大きさの衣類を無理矢理押し込まないでください。
圧縮袋および衣服の破損の原因になります。
- 熱や火に近づけたり、釘・針・刃物やその他の突起物で傷つけないようにしてください。
- ボタンやファスナー等、突起物がある場合はたたむ前に内側に折り込んで圧縮袋の表面に触れないようにしてください。(空気を抜くときに袋にキズを付ける原因になります。)
- 食品・動物等には絶対に使用しないでください。
- 掃除機で3分以上吸引し続けると、掃除機に負担がかかり故障の原因になります。
- 羽根製品への使用はお避け下さい。(※ダウソル70%以上の羽毛製品にはご使用頂けます。)
- 圧縮袋を引きずらないでください。
- クリーニングに出した衣類は、衣類を一日乾かし、溶剤を完全に乾燥させてから圧縮袋に入れるようしてください。(溶剤が残留している衣類や圧縮袋にシミなどが生じる場合があります。)
- 保管時は圧縮袋の密封封を折り曲げないようにして下さい。変形により密封性能を低下させる場合があります。また微少な纖維やほこりなどが密封片、吸気口の内側につきますと密封性能を低下させる可能性があります。
- 色落ちしやすい染料、織維の衣類にご使用になると、圧縮袋に色が移る場合がありますので、十分ご注意ください。

△ 警告 痴息の原因になります。お子様の手の届かないところに保管してください。

ダニ・カビの発生を防ぐために、衣類は必ず洗濯して十分乾かしてから圧縮袋に入れてください。

クローゼットもこんなにスッキリ!!



うまく圧縮できない場合

脱気口はしっかりと密封されていますか？ 圧縮袋にキズや穴が開いていませんか？



MADE IN TAIWAN

| 品質表示 | 名称 | 材質 | 数量 | 重量 | サイズ |
|------|-----|----------|----|-------|-----------|
| | 圧縮袋 | ポリ塩化ビニール | 5枚 | 1070g | 54cm×85cm |